

秋厚労

ネットで秋厚労ニュース
http://www.shukouro.net/

ID shukouro
パスワード 0188643341

メール syukoro-kyosen@w3.dion.ne.jp

秋厚労ニュース

NO1752号

2017年3月27日

秋田県厚生連労働組合

秋田市山王5-4-2

TEL 018(864)3341

FAX 018(864)3349

球技大会始動

協力員 青年部
合同実行委 開催

今年の秋厚労球技大会は、来る5月27日に開催されます。それに向けての合同実行委員会（3/25）には19人が参加。職場の忙しさの影響はあるものの、知恵と工夫と支え合いで楽しい球技大会が創られようとしています。

秋厚労球技大会

2017年

5月27日

(土) 9:00~17:00

秋田県立中央公園
トレーニングセンター内アリーナ

バレーボール バasketボール
フットサル バドミントン

個人参加大歓迎

参加申込締切 5月15日(月)
支部まで申し込んでください

3月25日に行われた「協力員・青年部の合同実行

バドはコート2面

今年の球技大会は、過去2年間同様、バレーボール・バスケットボール・フットサル・バドミントンの4種目。支部を単位としたチームを基本としますが、人数に満たない支部や個人による自由な参加申込を歓迎し、それに応じて臨機応変にチーム編成をします。スポーツである以上、ルールの範囲内で勝ちにこだわる真剣さを残しつつ、この大会の目的は、あくまでも「球技を通じた交流」です。

忙しくても

知恵と工夫と支え合いで楽しい大会を

委員会」では、「今年ならでは」のやり方もいくつか決まりました。例えば、バドミントンはコートを2面に増やし、よりスムーズな運営を目指します。また、バレーボールは、参加チームの「数」次第で、休む間がなく、身体に負担がかかります。そこで、「15点

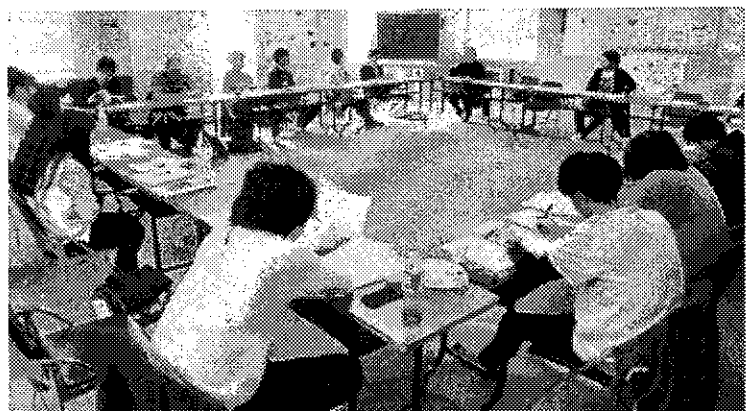
協力員の力を借りて

秋厚労球技大会は、かつてケガ人が続出し、存続を危ぶむ時期がありました。原因は、仕事の忙しさから参加者の確保が難しくなり、本来「運営者」だった

青年部役員が「競技者」を兼ねざるを得なくなったこと。全体の目配りが薄くなったためと思われまふ。そこで、試行錯誤の末、昨年からは「協力員」を募集。青年部とともに実行委員会をつくって大会を運営しています。今年はその2年目。この「解決策」が正しいのかどうか試されています。

参加したいという 思いを大切に

病院での仕事の忙しさは年を追うごとにさらに増えています。チームを出せない支部も少なくありません。これに対して実行委員会が



合同実行委員会 (2017. 3. 25)

生み出した解決方法が「個人参加を奨励すること。チーム分の人数が集まらなくても、「参加したい」という人の思いを大切に、申し込みでほしいと考えています。球技大会は、そういう意味で、今や「職場の実情を映し出す鏡」のようになってきました。それでも、「忙しいから」と諦めるのではなく、忙しくても、みんなの知恵と工夫と支え合いによって、より楽しい大会を創り上げようとする実行委員会の考え方が光っています。